

2 1 世紀の世界平和に貢献する第 3 1 回オリンピック競技大会・東京招致に関する決議

オリンピックの発祥は、古代ギリシャにおいて長く続く戦いをやめ、神に捧げる祭典として始まった。そして今や、スポーツを通じて世界中の人々が感動を分かち合い交流するとともに友好親善と相互理解を深めることにより、世界平和の確立にむけて貢献する人類最大のスポーツ・文化の祭典となった。

1964年の第18回オリンピック東京大会は、我が国の戦後復興の象徴として開催され、平和都市として生まれ変わった日本の首都東京の姿を世界の人々に示し、これを契機に、政治、経済、文化が集積する大都市に発展した。

開催にあたっては、歴史的建造物である日本橋の景観に影響を及ぼすなど反省すべき点もあったものの、多くの国民に感動と自信を与えた。

東京オリンピックから約半世紀を経た現在、再び東京でオリンピックを開催することは、江戸400年の歴史とともに、平和のうちに今日の東京に育まれてきた多様な文化・芸術、先端技術などを世界の人々に知ってもらう絶好の舞台となる。

千代田区では、国際平和都市千代田区宣言を行い、世界の恒久平和を希求するとともに、あらゆる施策を貫く基本的な思想として、平和、人、地域、環境、経済等において共に生きる「共生」を掲げている。千代田区として、東京オリンピックの開催は、民族・宗教の違いを乗り越えて国際平和・交流の促進、環境問題の克服、ユニバーサルデザインの街づくり、地域経済の活性化、そして住み続けるための都市再生の構築など、共生社会の実現を目指すために、またとない契機になるものと考えている。

よって、千代田区議会は、首都東京の筆頭区として世界平和と繁栄をめざして、2016年開催の第31回オリンピック競技大会の東京招致を強く求めるものである。

以上、決議する。

平成18年 3月14日

千 代 田 区 議 会